



平成 24 年 11 月 5 日

各 位

会社名 日本ケミコン株式会社
代表者名 代表取締役社長 内山 郁夫
(コード番号 6997 東証第 1 部)
問合せ先 常務取締役 須賀 純一
(TEL. 03-5436-7711)

営業外費用及び特別損失の計上に関するお知らせ

平成 25 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間（平成 24 年 4 月 1 日～平成 24 年 9 月 30 日）におきまして、営業外費用及び特別損失を計上することと致しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 営業外費用の計上

平成 25 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間において、為替差損 1,094 百万円を営業外費用に計上することと致しました。

上記の為替差損については、平成 25 年 3 月期第 2 四半期における為替変動の影響によるものであり、今後の為替相場の状況によりこの額は変動致します。

2. 特別損失の計上

平成 25 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間において、投資有価証券評価損 399 百万円を特別損失に計上することと致しました。

上記の投資有価証券評価損は、当社が保有する「その他有価証券」に区分される投資有価証券のうち時価が著しく下落したものについて、減損処理を行ったことによります。

なお、四半期会計期間末における投資有価証券の減損処理につきましては、四半期洗替え方式を採用しているため、平成 25 年 3 月期第 3 四半期及び平成 25 年 3 月期の期末日の時価あるいは実質価額により、投資有価証券評価損の額が変動する場合があります。

平成 25 年 3 月期第 2 四半期における有価証券評価損

| | |
|---|---------|
| (A) 平成 25 年 3 月期第 2 四半期連結会計期間（平成 24 年 7 月 1 日から平成 24 年 9 月 30 日まで）の投資有価証券評価損の総額 (=B-C) | 399 百万円 |
| (B) 平成 25 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間（平成 24 年 4 月 1 日から平成 24 年 9 月 30 日まで）の投資有価証券評価損の総額 | 399 百万円 |
| (C) 直前四半期（平成 25 年 3 月期第 1 四半期）連結累計期間（平成 24 年 4 月 1 日から平成 24 年 6 月 30 日まで）の投資有価証券評価損の総額 | — |

※ 当社の決算期末は 3 月 31 日です。

3. 業績に与える影響

上記の営業外費用及び特別損失の計上による業績への影響につきましては、本日（平成 24 年 11 月 5 日付）公表致しました「平成 25 年 3 月期第 2 四半期決算短信[日本基準]（連結）」をご参照下さい。

以 上